

141 新橋フォレスト

東京都 建築設計——アーキアン建築研究所

鉄筋コンクリート造、地上7階、地下1階建、1991年

階高2.75mの事務室の空間を、できるだけ高く広くするためには、床に厚さ40cmの中空スラブを使用して内部を無柱とし、設備の配管・配線は、中空管の中を利用することでスラブ厚内に



納めている。床は外周の架構で支え、正面と裏面は耐震壁付架構、両側面はプレース付架構としている。

左：西側外観

右上：事務室

右下：配置された中空管

撮影：新建築社写真部(左)

